



# リビングでカフェ気分

秋も深まり、毎日がとても過ごしやすいこの時期は特に、ゆったりとした時間を大切にしたい季節です。リビングの片隅に自分だけのカフェコーナーをつくってくつろぎのティータイムを楽しんでみませんか。

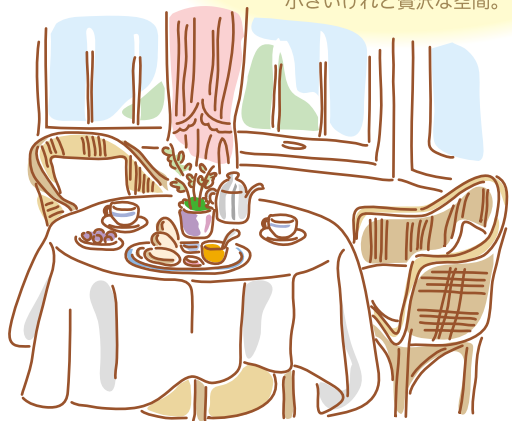
## 小さいけれどぜいたくな空間

最近まちのあちこちで、おしゃれなカフェをよく見かけるようになりました。また、ケーキ屋さんやお花屋さんの一角に、小さなカフェコーナーのあるお店も増えています。センスのよいインテリアやお店の雰囲気を感じながら、お茶をのんだり、本を読んだりするひとは、しばし日常を忘れ、こころを豊かにしてくれる贅沢な時間です。そんな心地よい空間を、わが家のリビングにもつくってみましょう。明るい日差しが入る窓辺の特等席に、小さなテーブルと座り心地のよいイスを置いて、ひとりの時間をゆったり過ごせるよう演出したカフェコーナー。もちろん日曜日に家族とランチを楽しんだり、親しい友人とのアフタヌーンティーに利用したりと、今までと違った雰囲気でお茶をのむことができます。実際にお茶を楽しむだけでなく常設の仮想空間（コーナー）とする事によりお部屋全体を上質に仕上げる演出インテリアとなります。

## テーマを決めて空間を演出

もちろんインテリアにも凝りに凝ってほしいもの。自分の好きなものだけをいっぱい詰め込んだ空間にしても楽しいし、ウェルカムボードやメニューカードを飾って、本物のカフェのような演出をしてもおもしろいですね。テーブルクロスなどのファブリックや、ここだけで使うティーカップなど小物にも凝りましょう。実際のお店のコーナーづくりを参考にしながら、何かテーマを決めてインテリアや小物をそろえていくと、センスよくまとめることができます。天気の良い日は窓を開けてベランダのプチガーデンを眺めながら、また、テーブルとイスを外に出してオープンカフェのようにするのも素敵です。大切なのはとにかく、生活感のあるものが目に入らないようイスなどの配置を工夫するのがポイントです。

ベランダの花やグリーンを眺めながら、  
ゆったりとしたティータイムを過ごす、  
小さいけれど贅沢な空間。



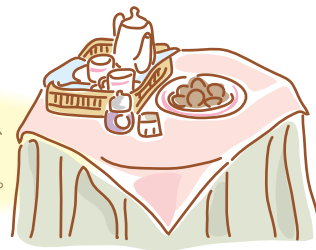
コーナーにコレクションや  
お気に入りのものを集めると、  
幸せな気分になれるそう。



手書きのメニューボードで  
本物の店の雰囲気を演出など、  
遊び心いっぱいの演出を。



普段づかいの食器は使わず、  
カフェコーナー専用  
に少し上質な食器をそろえて。



又、この常設の仮想空間（コーナー）は映画のシーンが変る様に「季節の衣替」を楽しんでみてはいかがでしょうか？